

精神保健セミナー

演題

脳科学から心の病に迫る - 「情報医学・情報医療」の可能性 -

講師

本田 学 先生(国立精神・神経医療研究センター
神経研究所 疾病研究第七部 部長)

本田学先生は、脳イメージングと脳刺激法とを統合的に用いて、さまざまな脳の働きを明らかにするとともに、それらが障害される精神・神経疾患の病態解明と診断治療法の開発を行っておられます。その一例として、ハイパーソニック（可聴域を超える高い周波数成分を豊かに含む音）が、人間にとっての必須な物質であるビタミンと同じように、必須な情報である可能性を示すとともに、この効果を用いて精神の健康を改善する研究において先進的な成果を上げられています。本講演では、これらの研究の一部をご紹介いただくとともに、化学物質を用いた薬物療法を補完する健康・医療戦略<情報医療>という新しい視点についてお示しいたします。

日時 2019年

6月25日 (火)

19:00-21:00

会場

**筑波大学 東京キャンパス
1F121教室**東京都文京区大塚3-29-1 (下図参照)
東京メトロ丸の内線「茗荷谷」駅徒歩3分

申込

参加費は**無料**です。

参加希望の方は

seishinhoken@md.tsukuba.ac.jp

までお名前・ふりがな・ご所属を

明記の上お送りください。



お問い合わせ

筑波大学大学院 ヒューマン・ケア科学専攻 社会精神保健学分野
seishinhoken@md.tsukuba.ac.jp